

受賞者氏名	伊藤克亘、伊藤葵(当時修士2年)	
所属	情報科学部	
受賞年月日	2025/11/20	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	情報科学技術フォーラム(情報処理学会・電子情報通信学会情報・システムソサイエティおよびヒューマンコミュニケーショングループ)	
受賞名	FIT 船井ベストペーパー賞	
受賞(研究)内容詳細	情報処理学会(IPSJ: Information Processing Society of Japan)ならびに電子情報通信学会(IEICE: The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers)は、コンピュータとコミュニケーションを中心とした情報処理に関する学術や技術を扱う国内の主要な学会である。FIT 船井ベストペーパー賞は、情報処理学会と電子情報通信学会の情報・システムソサイエティおよびヒューマンコミュニケーショングループとの共催で年1回開催される大規模会議「情報科学技術フォーラム(FIT)」の選奨セッションにおいて発表された論文のうち、特に優秀な論文(3件)の著者に贈呈されるものである(今回の論文数は698件)。 今回の受賞は、当時修士2年の伊藤葵さんが、対話音声データに対する声色および発話内容の両面での仮名化手法を提案した成果によるものである。本研究では、対話音声の中の個人情報保護しつつ、態度分析に必要なパラ言語情報を維持することを目的として、発話内容を元の単語と同じモーラ数の語へ置換する仮名化手法を導入した。さらに、原話者との声色類似度および擬似話者間の声色差分を考慮した声色変換を組み合わせることで、話者同定のリスクを抑えながら、対話としての自然な流れと話者識別性の保持を両立した。本研究は、音声プライバシー保護と分析有用性を同時に実現する新たなアプローチとして期待される。	